日本語 DECforms インストレーション・ガイド

AA–B586A–TE–JO

1991 年 **1** 月

本書では，日本語 DECforms のインストレーションと検証プロシージャについて説明します。

オペレーティング・システム**:** 日本語 VMS V5.1 以降

ソフトウェア・バージョン**:** 日本語 DECforms V1.2

日本ディジタル イクイップメント株式会社

1991 年 **1** 月

本書の著作権は日本ディジタルイクイップメント株式会社 (日本 DEC) が保有しており，本書中の解説および図，表は日本 DEC の文書による許可なしに，その全体または一部を，いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

また，本書に記載されている内容は，予告なく変更されることがありますので，あらかじめご承知おきください。万一，本書の記述に誤りがあった場合でも，日本 DEC は一切その責任を負いかねます。

本書で解説するソフトウェア (対象ソフトウェア) は，所定のライセンス契約が締結された場合に限り，その使用あるいは複製が許可されます。

日本 DEC は，日本 DEC または日本 DEC の指定する会社から納入された機器以外の機器で対象ソフトウェアを使用した場合，その性能あるいは信頼性について一切責任を負いかねます。

Copyright ©1991 Digital Equipment Corporation Japan

All Rights Reserved.
Printed in Japan

下記は DEC 社の商標です。

ACMS	MASSBUS	TEAMDATA
ALL–IN–1	PDP	ULTRIX
DATATRIEVE	P/OS	VAX
DEC	Professional	VAXcluster
DEC/CMS	Rainbow	VAX FMS
DEC/MMS	RALLY	VIDA
DECforms	Rdb/ELN	VMS
DECintact	Rdb/VMS	VT
DECnet	ReGIS	Work Processor
DECmate	RSTS	
DECUS	RSX	
DECwriter	RT	digital™
DIBOL	TDMS	

目次

まえがき vii

第 1 章　インストールの準備

1.1
必要なオペレーティング・システム・コンポーネント 1–1

1.2
必要なソフトウェア 1–2

1.3
必要なハードウェア 1–2

1.4
VMS ライセンス管理機能 (LMF) 1–2

1.5
ソフトウェア製品のインストレーション順序 1–3

1.6
インストレーションに必要な条件 1–3
1.6.1　インストレーションに必要な時間 1–3
1.6.2　特権 1–4
1.6.3　必要なディスク領域 1–4
1.6.4　必要なシステム・パラメータ 1–5

1.6.5 VMSINSTAL の条件 1–6
1.6.6 システム・ディスクのバックアップ 1–7

第 2 章 日本語 DECforms のインストレーション

2.1
概要 2–1
2.1.1 オンライン・リリース・ノートのアクセス方法 2–1
2.1.2 システムに追加されたファイルおよび論理名の確認 2–2
2.1.3 インストレーション検証プロシージャの実行 2–2
2.1.4 インストレーションの強制終了 2–2

2.2
インストレーションの手順 2–3
2.2.1 VMSINSTAL の起動 2–3
2.2.2 インストレーションに関する問い合わせ 2–4
2.2.3 情報メッセージ 2–9
2.2.4 インストレーション検証プロシージャの実行 2–9
2.2.5 インストレーションの終了 2–10

2.3
エラーの回復 2–10

第 3 章 日本語 DECforms インストレーション後の作業

3.1
システム・スタートアップ・ファイルの編集 3–1
3.1.1 ヘブライ語のインストレーションについて 3–2

3.2
ユーザ・アカウントの条件 3–3

3.3

システム・パラメータ 3–4

3.4
クラスタについて 3–5

3.5
問題点の通知 3–6

付録 A　インストレーション例

A.1
フル開発キット A–1

A.2
ランタイム・キット A–5

付録 B　システムにインストールされたファイルおよび論理名

B.1
フル開発キットにより追加もしくは変更されたファイル B–1

B.2
ランタイム・キットにより追加もしくは変更されたファイル B–5

B.3
追加された論理名 B–6

例

A–1 フル開発キットのインストレーション例 A–2
A–2 ランタイム・キットのインストレーション例 A–5

表

1–1 必要なディスク領域 1–4
1–2 必要なシステム・パラメータ値 1–5
3–1 日本語 DECforms のアプリケーションの開発に必要な最小限のユーザ・アカウントのクォータ 3–3
3–2 日本語 DECforms のシステム・パラメータの最小値 3–4

まえがき

本書では，日本語 DECforms V1.2 をインストールする方法およびインストレーションを確認する方法について説明します。

本書では，ＤＥＣ社の製品を以下の略称で呼びます。

- 日本語 DECforms ソフトウェアを日本語 DECforms と呼びます。
- VAX Language-Sensitive Editor ソフトウェアを LSE と呼びます。
- VAX CDD/Plus ソフトウェアを CDD/Plus と呼びます。

本書の対象

本書は，日本語 DECforms ソフトウェアをインストールし，保守する人を対象としています。日本語 DECforms をインストールする前に，必ず本書をお読みください。

オペレーティング・システム情報

本書では，日本語 DECforms V1.2 と互換性のあるオペレーティング・システムおよび使用可能なソフトウェアのバージョンについても説明します。

日本語 DECforms V1.2 で使用可能なソフトウェア情報については，「システム・サポート付加情報（SSA）」を参照してください。また，現在のオペレーティング・システムのバージョンが，日本語 DECforms V1.2 と互換性のあることを確認するには「システム・サポート付加情報（SSA）」および「ソフトウェア仕様書（SPD）」を参照してください。

構成

本書は 3 つの章と 2 つの付録から構成されています。

第 1 章	日本語 DECforms のインストレーションに必要な準備および条件について説明します。
第 2 章	日本語 DECforms をインストールする手順について説明します。
第 3 章	日本語 DECforms のインストレーション後の作業について説明します。
付録 A	標準的なインストレーションの実行例を示します。
付録 B	インストレーション中に，インストールもしくは変更されたファイルや，新しく定義もしくは変更された論理名を示します。

関連資料

日本語 DECforms をインストールするための補足として， VMS オペレーティング・システムのドキュメント中の以下の項目を参照してください。

- VMSINSTAL procedure
- INSTALL Utility
- System management and operations

本書で使用される表記法

本書では次の表記法を用います。

表記法	意味
CTRL/x	CTRL/x の記号は， CTRL キーを押しながら，同時に x 文字キーを押すことを示します。
$	ドル記号は VMS システム・プロンプトであり， VMS コマンド・インタプリタの入力準備ができていることを示します。
太字	例文中の 太字は，ユーザが入力することを意味します。

関連情報

日本語 DECforms は，CODASYL フォーム・インターフェイス管理システム委員会によって作成されたフォーム・インターフェイス管理システム（FIMS）ANSI/ISO 標準案に基づいています。 FIMS 標準案は，*CODASYL Form Interface Management System Journal of Development* に文書化されています。この標準案についての情報が必要ならば，以下にお問い合わせください。

Chair, CODASYL Form Interface Management System Committee
P.O. Box 3609
Norfolk, VA 23514-3609
USA

フォーム・インターフェイス管理システムは産業ソフトウェア・システムであり，いかなる企業もしくは企業グループ，いかなる組織もしくは組織グループの所有物でもありません。

プログラミング・システムおよび言語の正確さや機能に関して，発売元あるいは CODASYL フォーム・インターフェイス管理システム委員会によって保証されません。さらに，発売元あるいは関連の委員会はその責任を負いません。

第1章

インストールの準備

本章では，日本語 DECforms のインストレーションに必要な準備および条件について説明します。

必要な媒体の数および内容については， BOM （ Bill of Materials ）および BIL （ Indented Bills Report ）に示されています。ここに記された情報と照合して，必ずキットの内容を確認してください。万一，キットが破損していたり，必要な媒体がすべてそろっていない場合には，最寄りの日本 DEC の各支店 / 営業所にお問い合わせください。

1.1 必要なオペレーティング・システム・コンポーネント

日本語 DECforms をインストールするには，いくつかのオペレーティング・システム・コンポーネントが必要です。必要なコンポーネントは，日本語 DECforms のフル開発キットをインストールするか，あるいはランタイム・キットをインストールするかによって異なります。

日本語 DECforms のフル開発キットには日本語 DECforms のランタイム・システムおよび開発ユーティリティが含まれます。このキットをインストールする場合は，以下の VMS クラスが必要となります。

- VMS Required Save Set
- Programming Support (for STARLET.OLB and IMAGELIB.OLB)
- Utilities (for HELPLIB.OLB)

日本語 DECforms のランタイム・キットには日本語 DECforms のランタイム・システムのみ含まれます。このキットをインストールする場合は， VMS Required Save Set クラスが必要となります。

1.2 必要なソフトウェア

本節では，日本語 DECforms をインストールする前に，各システムにあらかじめインストールしておく必要のあるソフトウェアについて説明します。また，日本語 DECforms で使用可能なソフトウェアについても説明します。

日本語 DECforms をインストールするには，システムに下記をインストールしておく必要があります。

- 日本語 VMS バージョン 5.1 以降の日本語 VMS オペレーティング・システム
- CDD/Plus の定義を保存する必要がある場合は，バージョン 4.1 以降の VAX CDD/Plus
- 日本語 DECforms のフォーム記述言語（IFDL）に LSE のテンプレートを使用する必要がある場合は，バージョン 2.3 以降の VAX Language-Sensitive Editor

日本語 DECforms V1.2 で使用可能なソフトウェア製品の一覧については，「ソフトウェア仕様書（SPD）」を参照してください。

1.3 必要なハードウェア

日本語 DECforms は， VT100， VT200 および VT300 シリーズの端末装置をサポートします。

1.4 VMS ライセンス管理機能（LMF）

VMS ライセンス管理機能は， VMS オペレーティング・システムのバージョン 5.1 から提供されています。日本語 DECforms のソフトウェア・ライセンスを登録するには，この VMS ライセンス管理機能（LMF）を使用しなければなりません。

ライセンスの登録に必要な情報は，日本語 DECforms と一緒に出荷されるプロダクト・オーソライゼーション・キー（PAK）に含まれています。 PAK はライセンス情報が書かれた用紙です。

インストレーションを
行う前に，日本語 DECforms のライセンスを登録しておく必要があります。インストレーション中に，日本語 DECforms のライセンスを登録し適切なキーをロードしたかどうかの問い合わせがあります。ライセンスを登録していなくてもインストレーションを終了することはできます。しかし，ソフトウェアおよびインストレーション検証プロシージャ（IVP）を実行することはできません。一度

ライセンスを登録し，オーソライゼーション・キーをロードしておけば， IVP を実行し，日本語 DECforms を使用することができます。

バージョン 5.1 以降の日本語 VMS でライセンスを登録するには，まず最初にシステム・マネージャのアカウントである SYSTEM でログインします。それから，次の方法のうちどちらかを用いてライセンスを登録します。

- SYS$UPDATE:VMSLICENSE.COM プロシージャを実行して，プロンプトに対して， PAK のデータを入力する。
- DCL コマンド LICENSE　REGISTER を使用して， PAK の情報に応じた適切な修飾子を指定する。

VAXcluster に日本語 DECforms をインストールする場合， VAXcluster のメンバの各ノードにライセンスを登録する必要があります。

LMF についての詳細は， VMS ドキュメント・セットの「License Management Utility Manual」を参照してください。

1.5 ソフトウェア製品のインストレーション順序

IFDL 用に LSE のテンプレートをインストールする場合は，日本語 DECforms をインストールする前に， LSE をインストールしておく必要があります。

1.6 インストレーションに必要な条件

以下に，日本語 DECforms のインストレーションに必要な条件について説明します。

1.6.1 インストレーションに必要な時間

日本語 DECforms のインストレーションおよび IVP に必要な時間は，システムの構成および媒体の種類によって異なりますが，およそ 5 分から 30 分です。

1.6.2 特権

日本語 DECforms をインストールするためには，SETPRV 特権もしくは次の特権を持っているアカウントにログインしなくてはなりません。

- CMKRNL
- WORLD
- SYSPRV

なお，VMSINSTAL はインストレーション開始時に BYPASS 特権をはずしますので注意してください。

1.6.3 必要なディスク領域

日本語 DECforms のインストレーションには，次に示すディスク領域を必要とします。日本語 DECforms をインストールした後は，必要なディスク領域は多少減ります。表 1–1 に日本語 DECforms のインストレーションに必要なディスク領域を示します。

表 1–1: 必要なディスク領域

キット名	インストール時（ブロック）	インストール後（ブロック）
ランタイム・キット	4500	4000
フル開発キット	34300	21000 (アプリケーション例を含む) 15000 (アプリケーション例を含まない)

現在のシステム・ディスクの空きディスク領域を正確に調べるには，DCL プロンプトで次のコマンドを入力します。

```
$  SHOW DEVICE SYS$SYSDEVICE
```

1.6.4 必要なシステム・パラメータ

表 1–2 には，インストレーションに必要なシステム・パラメータ値を示します。

表 1–2: 必要なシステム・パラメータ値

システム・パラメータ	値
GBLPAGES	n + 5800
GBLSECTIONS	n + 33

表 1–2 に示される n は，システムで現在使用可能なグローバル・ページおよびグローバル・セクションの数を表します。インストレーションを正常に終了するには，これらの値を表示された値まで増やす必要があります。システムの未使用のグローバル・ページおよびグローバル・セクションの数の計算は次の手順で行います。

1. 次のコマンドを入力して VMS Install ユーティリティ（INSTALL）を実行します。

   ```
   $  INSTALL LIST /GLOBAL /SUMMARY
   ```

   現在未使用のグローバル・ページの数とシステムが使用中のグローバル・セクションおよびグローバル・ページの数が表示されます。

   例

   ```
                    Summary of Local Memory Global Sections

   258 Global Sections Used,  22580/3420 Global Pages Used/Unused
   ```

2. 未使用のグローバル・ページの数（例中の 3420）を確認します。このページ数が 5800 未満であるときは，GBLPAGES の値を増やす必要があります。
3. 使用中のグローバル・セクションの数（例中の２５８）を確認します。
4. SYSGEN ユーティリティを実行します。割り当てられているグローバル・セクションの数を確認するには，SHOW コマンドを入力します。

   例

   ```
   $  RUN SYS$SYSTEM:SYSGEN
   SYSGEN>  SHOW GBLSECTIONS
   ```

5. 割り当てられている数から 3. で確認した数（例中の２５８）を差し引きます。差が３３未満であるときは，GBLSECTIONS の値を増やす必要があります。

システム・パラメータの値を変更するには，AUTOGEN コマンド・プロシージャを使用します。その場合，以下のファイルを編集します。

```
SYS$SYSTEM:MODPARAMS.DAT
```

このファイルを編集するには，エディタを使用してください。MODPARAMS.DAT ファイル中にすでに設定されているパラメータの値を変更するには，そのパラメータに対応する現在値を削除し，新しい値を入力します。

新しいパラメータの値を追加するには，MODPARAMS.DAT ファイルに行を追加します。新しい行には，必ずパラメータ名およびパラメータ値の両方を含めてください。たとえば，GBLPAGES および GLBSECTIONS パラメータの設定をするには，MODPARAMS.DAT ファイルに次の行を追加します。

```
GBLPAGES=30000
GBLSECTIONS=292
```

すべての変更が終了した後，システム・パラメータ値を再計算するために AUTOGEN プロシージャを実行します。プロンプトに対して，次のコマンドを入力します。

```
$  @SYS$UPDATE:AUTOGEN GETDATA REBOOT
```

AUTOGEN はシステムを自動的にシャットダウンし，リブートします。システムをリブートすることで新しいパラメータ値が有効となります。 AUTOGEN の詳細については，システム管理とオペレーションに関する VMS ドキュメント中のシステム・パラメータの変更に関する項を参照してください。

1.6.5 VMSINSTAL の条件

VMSINSTAL を起動する際は，下記のことを確認してください。

- 特権付きアカウントでログインしているか
- DECnet は立ち上がっていて，実行しているか
- システムにログインしているユーザがいるか

VMSINSTAL はインストレーション中に問題を見つけると，その問題を通知してインストレーションを継続するかどうかを問い合わせてきます。‘‘YES’’を入力するとインストレーションが継続され，‘‘NO’’または RETURN キーを入力するとインストレーションが打ち切られます。インストレーションを打ち切った場合は問題箇所を修正して，インストレーションを再実行してください。

1.6.6 システム・ディスクのバックアップ

インストレーション開始時に，システム・ディスクのバックアップをとっているかどうかの問い合わせがあります。ソフトウェアをインストールする前に，システム・ディスクのバックアップをとることをおすすめします。

バックアップは，すでに確立されている手順で行ってください。また，バックアップの詳細については， VMS ドキュメント・セット中の BACKUP ユーティリティの項を参照してください。

第 2 章

日本語 DECforms のインストレーション

本章では，日本語 DECforms をインストールする方法について説明します。 2.2 節では，インストレーションの手順をステップごとに説明します。

2.1 概要

本節では，リリース・ノートへのアクセス方法，システムに追加されたファイルおよび論理名の確認方法， IVP の実行方法およびインストレーションを強制終了する方法について説明します。

2.1.1 オンライン・リリース・ノートのアクセス方法

日本語 DECforms ではオンラインのリリース・ノートを提供しています。リリース・ノートには，インストレーション中の変更に関する情報が書かれている場合もありますので，まず最初にリリース・ノートを読んでください。 VMSINSTAL を起動するときに， OPTIONS N を指定すると，リリース・ノートを表示するか，または印刷するかどうかの問い合わせがあります。このように，インストレーション中にリリース・ノートへアクセスすることができます。

日本語 DECforms をインストールした後，リリース・ノートは以下のところに置かれます。

```
SYS$HELP:FORMSJnnn.RELEASE_NOTES
```

日本語 DECforms のバージョン番号は*nnn*（たとえば０１２）で表されます。

2.1.2 システムに追加されたファイルおよび論理名の確認

日本語 DECforms のインストレーションでは，システムにファイルを追加したり，もしくは変更を行ったり，論理名を定義したりします。付録 B で，日本語 DECforms のインストレーション中にシステムに行われた変更について説明します。

2.1.3 インストレーション検証プロシージャの実行

IVP で日本語 DECforms のインストレーションの確認を行います。日本語 DECforms には 2 つの IVP があります。１つはフル開発キット用であり，もう１つはランタイム・システム用です。

インストレーション中に，インストレーションの一部として IVP を実行するかどうかの問い合わせがあります。‘‘YES’’と答えると， VMSINSTAL で IVP が実行されます。日本語 DECforms が正しくインストールされたかどうかを確認するために IVP を実行することをおすすめします。

インストールするキットの種類にかかわらず，インストレーションが終了したらランタイム・システムの IVP を実行してください。ランタイム・システムの IVP は，日本語 DECforms のランタイム・キットが正しくインストールされたかどうかを確認します。この IVP を実行するには， VT100， VT200 あるいは VT300 シリーズの端末装置上で次のコマンドを入力します。

```
$  @SYS$TEST:FORMS$RT_IVP.COM
```

日本語 DECforms のフル開発キットをインストールした後，フル開発キットの IVP を実行する必要があれば，次のコマンドを入力します。

```
$  @SYS$TEST:FORMS$IVP.COM
```

2.1.4 インストレーションの強制終了

インストレーションを途中で強制終了する場合は， CTRL/Y を押します。このとき，インストレーション・プロシージャは，その時点までに作成したすべてのファイルを削除し，インストレーションを終了します。その後，インストレーションを再実行することができます。

2.2 インストレーションの手順

日本語 DECforms のインストレーションの手順は一連の問い合わせおよび情報メッセージから構成されます。以下に，VMSINSTAL プロシージャの起動方法および VMSINSTAL からの問い合わせに対する応答方法を説明します。また，表示される情報メッセージについても説明します。

2.2.1 VMSINSTAL の起動

インストレーションを開始するには，SYSTEM アカウントのような特権付きアカウントで VMSINSTAL コマンド・プロシージャを起動します。SYS$UPDATE ディレクトリを省略時のディレクトリに設定するには，次のコマンドを入力します。

```
$  SET DEFAULT SYS$UPDATE
```

VMSINSTAL を起動するには，次の形式にしたがってコマンドを入力します。

```
@VMSINSTAL プロダクト名 装置名 OPTIONS N
```

プロダクト名
日本語 DECforms のフル開発キットをインストールする場合は，次のプロダクト名を使用してください。

```
FORMSJ012
```

日本語 DECforms のランタイム・キットをインストールする場合は，次のプロダクト名を使用してください。

```
FORMSRTJ012
```

装置名
媒体をマウントする装置名です。たとえば，MTA0: はテープ・ドライブの装置名です。インストレーションにコンソール・ドライブを使用する必要はありません。

OPTIONS N
リリース・ノートを表示するか，あるいは印刷するかどうかのプロンプトを出すことを指示する オプション・パラメータです。 OPTIONS N を指定していなければ，リリース・ノートに関する問い合わせはありません。

VMSINSTAL には，この他にもいくつかのオプションがあります。詳細については，VMS ドキュメント中のソフトウェアのインストレーションに関する項を参照してください。

次の例は，テープ・ドライブ MUA0: から日本語 DECforms をインストールするように VMSINSTAL を起動するコマンドおよびシステム応答です。この例では，OPTIONS N パラメータを指定しています。

```
$  @vmsinstal FORMSJ012 MUA0: OPTIONS N

      VAX/VMS Software Product Installation Procedure V5.n


It is 22-JAN-1991 at 10:27.
Enter a question mark (?) at any time for help.
```

プロダクト名あるいは装置名を指定しなければ，その後問い合わせがあります。

2.2.2　インストレーションに関する問い合わせ

本項では，インストレーション中の問い合わせについて説明します。特に注意しない限り，問い合わせ内容はフル開発キットおよびランタイム・キットに共通です。付録 A のインストレーションの実行例を参照してください。

インストレーション中の問い合わせには，行頭にアスタリスク（*）がついています。また，問い合わせに対して省略時の応答が用意されている場合は，カッコ（たとえば [YES] ）で表示されます。省略時の応答を使用する場合は，RETURN キーを押します。

1. DECnet の状況確認

   ```
   %VMSINSTAL-W-DECNET, Your DECnet network is up and running.
      .
      .
      .
   * Do you want to continue anyway [NO]?
   ```

   DECnet が動作しているかどうかが通知され，実行中のプロセスの一覧が表示されます。そして，インストレーションを継続するかどうかの問い合わせがあります（日本語 DECforms はスタンドアロン・システムあるいは DECnet をシャットダウンしたクラスタにインストールしなくてはなりません）。この問い合わせに対する省略時の応答は，‘‘NO’’ です。インストレーションを強制終了するには，RETURN キーを押します。一度 DECnet がシャットダウンされ，現在実行中のすべてのプロセスが中止されたら，インストレーション・プロシージャを再実行してください。

2. システムのバックアップ

   ```
   * Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?
   ```

システムのバックアップをとっているかどうかの問い合わせがあります。インストレーションを行う前に，常にシステム・ディスクのバックアップをとってください。システム・ディスクのバックアップをとっているならば，RETURN キーを押します。もしそうでなければ，‘‘NO’’ を入力してインストレーションを中止します。システム・ディスクのバックアップをとった後，インストレーションを再実行することができます。

3. 媒体のマウント

```
Please mount the first volume of the set on  MUA0:.
* Are you ready?  YES
%MOUNT-I-MOUNTED, FORMSJ mounted on _MUA0:
The following products will be processed:

  FORMSJ V1.2

    Beginning installation of FORMSJ V1.2 at 10:29

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...
```

VMSINSTAL の起動時に間違った装置名を入力してしまい，インストレーションを実行し直さなければならない場合は，‘‘Are you ready?’’ の問い合わせに対して‘‘NO’’ を入力します。その他の理由でインストレーションを途中で強制終了するには，CTRL/Y を押します。

VMSINSTAL の起動時に指定したデバイスに，最初の提供ボリュームをマウントするように指示されます。インストレーションを継続する準備ができたかどうかの問い合わせがあります。

準備ができている場合は，‘‘YES’’と入力します。日本語 DECforms の入った媒体が指定された装置にマウントされ，インストレーションが始まったことを示すメッセージが表示されます。

4. リリース・ノート

```
Additional Release Notes Options:

    1. Display release notes
    2. Print release notes
    3. Both 1 and 2
    4. None of the above

* Select option [2]:
```

VMSINSTAL の起動時に OPTIONS N を指定すると，リリース・ノートに関する 4 つの選択ができます。

オプション 1 を選択すると，リリース・ノートをコンソール端末で直接見ることができます。表示を中止する場合は，CTRL/C を押します。

オプション 2 を選択すると，リリース・ノートを印刷するためのキュー名の問い合わせがあります。

```
* Queue name [SYS$PRINT]:
```

キュー名を入力するか，あるいは RETURN キーを押して省略時の出力プリント装置にファイルを送ります。

オプション 3 を選択すると，リリース・ノートをコンソール端末で直接見ることができ，さらに印刷するためのキュー名の問い合わせがあります。

オプション 4 を選択すると，リリース・ノートがヘルプ・ディレクトリにコピーされます。このオプションを選択しなくても，日本語 DECforms のリリース・ノートは SYS$HELP ディレクトリにコピーされます。

5. インストレーションの継続

```
* Do you want to continue the installation [N]?:  YES
%VMSINSTAL-I-RELMOVED, The product's release notes have been
successfully moved to SYS$HELP.
```

インストレーションを継続するかどうかの問い合わせがあります。継続するには，‘‘YES’’を入力し，もしそうでなければ RETURN キーを押します。いずれの場合もリリース・ノートは SYS$HELP ディレクトリにコピーされます。

リリース・ノートは，以下のところに置かれます。

```
SYS$HELP:FORMSJ012.RELEASE_NOTES
```

注意

VMSINSTAL によってインストールされたリリース・ノートのファイル名は現在のプロダクト名およびバージョン番号から構成されます。

6. 古いバージョンのファイルの削除

```
* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?
```

このインストレーションにより古いバージョンのファイルを削除することができます。古いバージョンのファイルを削除することにより，ディスク領域を節約できます。しかし，保存しておく必要がある場合には，この問い合わせに対して‘‘NO’’を入力します。

7. 主要キットのインストール

```
* Do you wish to install the main kit (14000 blocks) [YES]?
```

フル開発キットをインストールしている場合は，主要キットをインストールするかどうかの問い合わせがあります（ ランタイム・キットをインストールしている場合は，この問い合わせは省略されます）。主要キットは，LSE のアプリケーション・プログラム例およびサポートを除くすべての日本語 DECforms ソフトウェアを含んでいます。

8. インストレーション検証プロシージャの実行（IVP）

```
* Do you want to run the IVP after the installation [YES]?
```

IVP を実行するかどうかの問い合わせがあります。 IVP で日本語 DECforms のインストレーションが正常に終了したかどうかを確認します。 IVP の実行をおすすめします。

9. ライセンスの登録

```
        Product:      FORMS-UI-JAPANESE
        Producer:     DEC
        Version:      1.2
        Release Date: 17-DEC-1990

* Does this product have an authorization key registered and loaded?
```

日本語 DECforms のライセンスを登録したかどうかの問い合わせがあります。登録してあるならば ‘‘YES’’ と入力し，もしそうでなければ ‘‘NO’’ と入力します。‘‘NO’’ と答えても，インストレーションを継続することはできますが，IVP を実行することはできません。 ライセンスを登録してから，日本語 DECforms をインストールし IVP を実行してください。日本語 DECforms のライセンスの登録については，1.4 節を参照してください。さらにライセンスの登録が終了してから日本語 DECforms のインストレーションを確認する場合は，2.1.3 項を参照してください。

これが，ランタイム・キットのインストレーション中の最後の問い合わせです。表示されるメッセージについては，2.2.3 項を参照してください。

10. オプション・ソフトウェアのインストレーション

```
* Do you wish to install Sample Application Programs (1100 blocks) [YES]?

* Do you wish to install the demonstration package (6400 blocks) [YES]?

* Do you wish to install LSEDIT support (150 blocks) [YES]?

* Do you wish to install modifiable message file procedures (450 blocks)
[YES]?
```

最後にアプリケーション・プログラム例，デモストレーション・プログラム，LSEDIT サポートおよび変更可能なメッセージ・ファイル・プロシージャをインストールするかどうかの問い合わせがあります (LSE がインストールされていない場合は，LSEDIT サポートに関する問い合わせは省略されます。また，ランタイム・キットをインストールしている場合は，上記の問い合わせはすべて省略されます) 。

アプリケーション・プログラム例は，日本語 DECforms の使用方法を紹介したものです。 LSEDIT サポートは，IFDL の LSE テンプレートを含んだものです。また，変更可能なメッセージ・ファイル・プロシージャをインストールすると，日本語 DECforms の実行時のメッセージを選択した言語に翻訳することができるようになります。

SYS$COMMON:[SYSHLP.EXAMPLES.FORMS.MESSAGES]DECFORMS_MESSAGES.TXT で，変更可能なメッセージ・ファイル・プロシージャの使用方法を説明します。

Language-Sensitive Editor（LSE）バージョン 2.3 を実行しているシステムに LSE サポートをインストールする際，以下のエラー・メッセージが表示されることがあります。

```
%TPU-W-NOTPUVAR, section file missing variable LSE$$HIGHLIGHT required by editor
%FORMS-I-INSLSEEND, installation of LSE support completed.
```

このエラーは日本語 DECforms のインストレーションあるいは LSE サポートに影響を与えるものではありません。

2.2.3 情報メッセージ

インストレーションの進行状況を報告する多くの情報メッセージが表示されます。この後は問い合わせはありません。インストレーションが成功すると，変更あるいは新規作成したファイルが目的のディレクトリに移され，必要に応じてヘルプ・ファイルの更新，ファイルのパージ， DCL テーブルの更新が行われます。そして，以下のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...
```

2.2.4 インストレーション検証プロシージャの実行

インストレーション時に IVP の実行を指定した場合，ここで IVP が実行されます。フル開発キットでは次のメッセージが表示されます。

```
Starting DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure.
DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure beginning.
DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure completed successfully.
```

ランタイム・キットでは次のメッセージが表示されます。

```
   Starting Installation Verification Procedure (IVP)

          for DECforms/Japanese V1.2 run-time Manager

       (テスト用の画面が表示されるので CTRL/Z を押して終了して下さい)

DECforms Interactive Installation Verification Procedure Complete.

   The Installation Verification Procedure has completed successfully.
   Refer to the Installation Guide for further verification procedures
```

IVP の実行についての詳細は 2.1.3 項を参照してください。

2.2.5 インストレーションの終了

次のメッセージが表示されると，インストレーションが終了したことを示します。

```
   Installation of FORMSJ V1.2 completed at 10:47

   VMSINSTAL procedure done at 10:47
```

ここで特権付きアカウントからログアウトします。

```
$  LOGOUT
SYSTEM     logged out at 30-NOV-1989 10:49:23.10
```

VMSINSTAL はインストレーション中にプロセス・シンボル・テーブルのエントリを削除，もしくは変更します。これらのシンボルを復元させるには，いったんシステム・マネージャのアカウントからログアウトし，もう一度ログインし直してください。

2.3 エラーの回復

インストレーション中，もしくは IVP の実行中にエラーが発生するとエラー・メッセージが表示されます。インストレーションに失敗すると，以下のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-E-INSFAIL, The installation of DECforms V1.2 has failed.
```

IVP に失敗すると，以下のメッセージが表示されます。

```
The DECforms V1.2 Installation Verification Procedure failed.

%VMSINSTAL-E-IVPFAIL, The IVP for DECforms V1.2 has failed.
```

インストレーション中にエラーが発生するのは，次のいずれかの原因によります。

- オペレーティング・システムのバージョンが適切でない
- インストレーションに必要なソフトウェアのバージョンが適切でない
- インストレーションに必要なクォータが不足している
- インストレーションに必要なシステム・パラメータ値が充分でない
- VMS HELP ライブラリが現在使用中である
- プロダクト・ライセンスの登録が適切でない

出力されるエラー・メッセージについては，VMS ドキュメントのソフトウェアのインストレーション，システム・メッセージおよび復元プロシージャに関する項を参照してください。これらのエラー・メッセージのいずれか 1 つでも表示された場合は，メッセージにしたがって適切な処理をしてください (システム・パラメータを変更するか，もしくはクォータ値を増やす必要があります)。インストレーションに必要な条件については，第 1 章を参照してください。

第 3 章

日本語 DECforms インストレーション後の作業

日本語 DECforms をインストールした後，次の作業を行う必要があります。

- システム・スタートアップ・ファイルの編集
- ユーザ・アカウントの特権およびクォータの設定
- システム・パラメータの設定
- 日本語 DECforms を VAXcluster（VAXcluster に日本語 DECforms をインストールしている場合）のメンバのノードで利用可能にする
- フォーム開発をするためのユーティリティのインストレーション

本章は，これらの作業について説明します。

3.1 システム・スタートアップ・ファイルの編集

システムをリブートしたときに，自動的に，日本語 DECforms を起動するにはシステム・スタートアップ・ファイルを編集する必要があります。その際，日付および時間を標準の VMS フォーマット以外のフォーマットで出力するためのコマンド・プロシージャを実行するコマンドも追加するとよいでしょう。

システム・スタートアップ・ファイル，SYS$STARTUP:SYSTARTUP_V5.COM に日本語 DECforms を起動するコマンド行を追加します。その他にも自動起動させたいプロダクトがある場合は，そのコマンド行を追加してください。この新しいコマンド行はネットワークのスタートアップ・コマンド行の後に以下のように追加します。

```
$ @SYS$MANAGER:STARTNET.COM
      .
      .
      .
$ @SYS$STARTUP:FORMS$STARTUP.COM
```

また，英語以外の言語で利用する場合は，論理名 SYS$LANGUAGES を定義します。さらに，省略時の標準フォーマット以外のフォーマットを利用する場合は，システム・スタートアップ・ファイル内でプロシージャ LIB$DT_STARTUP.COM を起動します。標準フォーマット以外のフォーマットを英語以外の言語で使用する場合は， LIB$DT_STARTUP を起動する前に，SYS$LANGUAGES を定義しておく必要があります。この場合でも，英語は利用可能なままです。

たとえば，日付や時間をフランス語およびドイツ語で表現，もしくはそれらを交互に使用する場合は， SYSTARTUP_V5.COM に次のコマンドを追加します。

```
$ DEFINE SYS$LANGUAGES FRENCH, GERMAN
$ @SYS$MANAGER:LIB$DT_STARTUP.COM
```

日本語 DECforms のスタートアップ・コマンド行の後に直接，SYS$LANGUAGES の定義行および LIB$DT_STARTUP.COM の呼び出し行を追加します。

論理名 SYS$LANGUAGES および LIB$DT_STARTUP コマンド・プロシージャの詳細については， VMS ドキュメントの日付と時間のフォーマッティング・ルーチンの項を参照してください。

3.1.1 ヘブライ語のインストレーションについて

ヘブライ語のランタイム・メッセージ・ファイルは，日本語 DECforms のインストレーションにより以下に置かれます。

SYS$MESSAGE:FORMS$MSGMGRSHR_HEBREW.EXE

英語のランタイム・メッセージ・ファイルは以下に置かれます。

SYS$MESSAGE:FORMS$MSGMGRSHR.EXE

日本語 DECforms は，省略時の設定により英語のメッセージ・ファイルを使用します。ヘブライ語のメッセージを表示するには，システム・マネージャが英語のファイルをヘブライ語のファイルに置き換えてから，@FORMS$STARTUP を実行してイメージを再インストールする必要があります。

ユーザは，希望する特定言語のメッセージ・ファイルを指定するために論理名 FORMS$MSGMGRSHR を使用することもできます。

3.2 ユーザ・アカウントの条件

日本語 DECforms を使用するには，システムのユーザ・アカウントは TMPMBX および NETMBX 特権を持っていなければなりません。表 3–1 に示されるクォータも持っていなければなりません。

表 3–1: 日本語 DECforms のアプリケーションの開発に必要な最小限のユーザ・アカウントのクォータ

クォータ名	最小値
BYTLM	17000
PRCLM	3

ユーザ・アカウントの特権およびクォータはファイル SYSUAF.DAT に保存されます。ユーザ・アカウントの特権およびクォータの確認や変更には Authorize ユーティリティを使用します。 Authorize ユーティリティを使用するには，省略時のディレクトリを SYS$SYSTEM に設定し，次に Authorize を実行します。

```
$  SET DEFAULT SYS$SYSTEM
$  RUN AUTHORIZE
UAF>
```

ある特定のアカウントについて表示するには， Authorize ユーティリティのプロンプト (UAF>) に対して， SHOW コマンドとアカウント名を入力します。

例

```
UAF>  SHOW SMITH
```

特権あるいはクォータを変更するには， MODIFY コマンドを次の形式で使用します。

MODIFY アカウント名 /PRIVILEGES=特権名 /クォータ名=nnnn

次の例では SMITH アカウントに対して NETMBX 特権の追加および BYTLM クォータの変更を行い，ユーティリティを終了します。

```
UAF>  MODIFY SMITH /PRIVILEGES=NETMBX /BYTLM=17000
UAF>  EXIT
```

ユーティリティを終了すると，変更が行われたことを示すメッセージが表示されます。変更した後は，新しい特権およびクォータを有効にするために，いったんログアウトし，もう一度ログインし直す必要があります。

アカウントの特権およびクォータの変更については， VMS ドキュメント中の Authorize ユーティリティの項を参照してください。

3.3 システム・パラメータ

表 3–2 は，日本語 DECforms のアプリケーション開発に必要なシステム・パラメータの最小値を示します。

表 3–2: 日本語 DECforms のシステム・パラメータの最小値

システム パラメータ名	最小値
PQL_MBYTLM	17000
PQL_MPRCLM	3
MAXBUF	4096

システム・パラメータを変更するには， AUTOGEN コマンド・プロシージャを使用します。最初に，次のファイルを編集します。

```
SYS$SYSTEM:MODPARAMS.DAT
```

MODPARAMS.DAT ファイル中にすでに設定されているパラメータ値を変更するには，エディタを使用してください。そのパラメータに対応する現在値を削除し，新しい値を入力します。

新しくパラメータ値を追加するには， MODPARAMS.DAT ファイルに行を追加します。新しい行には，必ずパラメータ名およびパラメータ値の両方を含めてください。たとえば， PQL_MBYTLM および PQL_MPRCLM パラメータの設定をするには， MODPARAMS.DAT ファイルに次の行を追加します。

```
PQL_MBYTLM=17000
PQL_MPRCLM=3
```

ファイルの変更が終了した後，システム・パラメータ値を再計算させるために AUTOGEN プロシージャを実行してください。次のコマンドを入力します。

```
$  @SYS$UPDATE:AUTOGEN GETDATA REBOOT
```

AUTOGEN はシステムを自動的にシャットダウンし，リブートします。システムをリブートすることで新しいパラメータ値が有効となります。 AUTOGEN の詳細については， VMS ドキュメント中のシステム・パラメータの変更に関する項を参照してください。

3.4 クラスタについて

VAXcluster に日本語 DECforms をインストールした後，VAXcluster のメンバの各ノードで次の作業を行う必要があります。

- 日本語 DECforms のスタートアップ・コマンド・プロシージャの実行
- DCLTABLES.EXE の置き換え
- 日本語 DECforms のライセンスのロード
- フル開発キットの IVP（フル開発キットをインストールしている場合）およびランタイム・システムの IVP の実行

スタートアップ・コマンド・プロシージャを実行するには，VAXcluster のメンバのノードでログインし，次のコマンドを入力します。

```
$  @SYS$STARTUP:FORMS$STARTUP.COM
```

DCLTABLES.EXE をインストールするには，次のコマンドを入力します。

```
$  INSTALL :== $SYS$SYSTEM:INSTALL/COMMAND_MODE
$  INSTALL REPLACE SYS$SHARE:DCLTABLES.EXE/OPEN/SHARE/HEADER
```

ノードに日本語 DECforms のライセンスを登録する場合は，1.4 節を参照してください。フル開発キットおよびランタイム・システムの IVP を実行する場合は，2.1.3 項を参照してください。

3.5 問題点の通知

本ソフトウェアについては，日本ＤＥＣ所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されますので，その内容にしたがった処置を取ってください。

なお，ご不明な点につきましては，日本ＤＥＣの各支店 / 営業所にお問い合わせください。

付録 **A**

インストレーション例

この付録では，日本語 DECforms のインストレーション例を示します。このインストレーションは，日本語 DECforms の前のバージョンをインストールしていなかったシステムで行われたものです。システムにインストールしているレイヤード・プロダクトによっては，日本語 DECforms をインストールする際，追加のメッセージおよび問い合わせが表示されることもあります。

インストレーション例は次の状態を仮定しています。

- DECnet がシャットダウンされている
- システムにログインしているユーザはいない
- コマンド行で，キットをマウントするデバイスを省略する
- フル開発キットのインストレーション中に OPTIONS N を指定してリリース・ノートの印刷を指示する。しかし，ランタイム・キットのインストレーション中には OPTIONS N を指定しない。
- フル開発キットがインストールされた後，フル開発キットのインストレーション検証プロシージャ（IVP）を実行する
- LSE はシステムにインストールされていない

A.1 フル開発キット

例 A–1 は，日本語 DECforms のフル開発キットのインストレーション例です。

```
$  SET DEF SYS$UPDATE
$  @VMSINSTAL FORMSJ012
```

例 A–1:　フル開発キットのインストレーション例

```
        VAX/VMS Software Product Installation Procedure V5.3-1

It is 12-NOV-1990 at 20:18.

Enter a question mark (?) at any time for help.

* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]? yes
* Where will the distribution volumes be mounted: MUA0:

* Enter installation options you wish to use (none): N
Please mount the first volume of the set on  MUA0:.
* Are you ready? yes
%MOUNT-I-MOUNTED, FORMSJ mounted on _MUA0:
The following products will be processed:

  FORMSJ V1.2

        Beginning installation of FORMSJ V1.2 at 20:22

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...

    Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.

    Additional Release Notes Options:

        1.  Display release notes
        2.  Print release notes
        3.  Both 1 and 2
        4.  None of the above

* Select option [2]: 4
* Do you want to continue the installation [NO]? yes
%VMSINSTAL-I-RELMOVED , The product's release notes have been successfully
 moved to SYS$HELP.

    ******************************************************************
    *                                                                *
    *             D E C f o r m s/ J a p a n e s e  V 1 . 2          *
    *            ==========================================          *
    *                      Full Development Kit                      *
    *                                                                *
    *                  Copyright (C) 1989, 1990 BY                   *
    *               Digital Equipment Corporation, Maynard, MA       *
    *                       All Rights Reserved.                     *
    *                                                                *
    ******************************************************************


* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]? yes

* Do you wish to install the main kit (14000 blocks) [YES]? yes
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き): フル開発キットのインストレーション例

```
           This kit contains an Installation Verification Procedure (IVP)
           to  verify the correct installation of DECforms/Japanese.
           It can be run prior to the conclusion of this
           procedure by answering "YES" to the IVP prompt or invoked
           after the installation as follows:

           @SYS$TEST:FORMS$IVP.COM

* Do you want to run the IVP after the installation [YES]? yes

        Product:      FORMS-UI-JAPANESE
        Producer:     DEC
        Version:      1.2
        Release Date: 17-DEC-1990


* Does this product have an authorization key registered and loaded? yes

* Do you wish to install Sample Application Programs (1100 blocks) [YES]? yes

* Do you wish to install the demonstration package (6400 blocks) [YES]? yes

            VAX Language-Sensitive Editor support cannot be installed because
            the Editor is not installed on your system.  If you want the VAX
            Language-Sensitive Editor support you must do the following:

            1.  Install the VAX Language-Sensitive Editor
            2.  Re-install DECforms/Japanese LSE support

* Do you wish to install modifiable message file procedures (450 blocks) [YES]? yes

  The remainder of the installation is expected to take between
  5 and 30 minutes.

  No further questions will be asked during this installation.

%FORMSJ-I-MAINKITBEGIN, restoring main kit.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set B ...
%FORMSJ-I-MAINKITEND, main kit restored.

%FORMSJ-I-SMPKITSTART, restoring Sample Application package.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set C ...
%FORMSJ-I-SMPKITEND, Sample Application package restored.

%FORMSJ-I-DEMKITSTART, restoring Demonstration Package.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set D ...
%FORMSJ-I-DEMKITEND, Demonstration Package restored.

%FORMSJ-I-INSMAINSTART, beginning installation of main kit.
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
 VMI$ROOT:[SYSTEST.FORMS].
%FORMSJ-I-INSMAINEND, installation of main kit complete.
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き): フル開発キットのインストレーション例

```
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
 VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.FORMS].
%FORMSJ-I-INSSMPSTART, beginning installation of Sample Application.
%FORMSJ-I-INSSMPEND, installation of Sample Application complete.

%FORMSJ-I-INSDEMSTART, beginning installation of Demonstration Package.
%FORMSJ-I-INSDEMEND, installation of Demonstration Package completed..

%FORMSJ-I-INSDEMSTART, beginning installation of message support.
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
 VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.FORMS.MESSAGES].
%FORMSJ-I-INSDEMEND, installation of message support completed.


  All files installed have names beginning with the product
  facility code (FORMS$).
  The following system areas are updated by this installation:

        [SYSEXE]                - added FORMS$*.EXE
        [SYSLIB]                - added FORMS$*.EXE files
                                - added language definition files
        [SYSHLP]                - added Forms component help files
        [SYSHLP.JA_JP]          - added Forms component Japanese help files
        [SYSMSG]                - added message files
        [SYS$STARTUP]           - added FORMS$STARTUP.COM
        [SYSTEST]               - added IVP procedures
        [SYSTEST.FORMS]         - added IVP files

        [SYSHLP.EXAMPLES.FORMS] - added sample application files
        [SYSHLP.EXAMPLES.FORMS] - added Demonstration Package
        [SYSHLP.EXAMPLES.FORMS.MESSAGES] - added modifiable message file procedures

  These files are modified:

        [SYSLIB]STARLET.OLB             for FORMS$MGR_OBJECT_TABLES*.OBJ
        [SYSLIB]IMAGELIB.OLB            for FORMS$MANAGER.EXE
        [SYSLIB]DCLTABLES.EXE           for FORMS$DCL_COMMAND_TABLE.CLD
        [SYSHLP]HELPLIB.LIB             for Forms help
        [SYSHLP.JA_JP]HELPLIB.LIB       for Forms Japanese help

  The final part of the installation process will now occur.
  Upon completion of this installation, please be sure to edit the system
  startup file in order to run FORMS$STARTUP.COM

 Please read the release notes before using DECforms/Japanese. These contain
 important information for this release.

  These are in SYS$HELP:FORMSJ012.RELEASE_NOTES.

%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き): フル開発キットのインストレーション例

```
Starting DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure.
DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure beginning.
DECforms/Japanese V1.2 Installation Verification Procedure completed successfully.
        Installation of FORMSJ V1.2 completed at 20:43

        VMSINSTAL procedure done at 20:43

$
```

A.2 ランタイム・キット

例 A–2 は，日本語 DECforms のランタイム・キットのインストレーション例を示します。

```
$  SET DEF SYS$UPDATE
$  @VMSINSTAL
```

例 A–2: ランタイム・キットのインストレーション例

```
        VAX/VMS Software Product Installation Procedure V5.3-1

It is 15-NOV-1990 at 10:03.

Enter a question mark (?) at any time for help.

%VMSINSTAL-W-ACTIVE, The following processes are still active:
        NOTES$0011_0*
* Do you want to continue anyway [NO]? yes
* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]? yes
* Where will the distribution volumes be mounted: mua0:

Enter the products to be processed from the first distribution volume set.
* Products: FORMSRTJ012
* Enter installation options you wish to use (none): RET
Please mount the first volume of the set on  MUA0:.
* Are you ready? yes
%MOUNT-I-MOUNTED, FORMSR mounted on _MUA0:
The following products will be processed:

  FORMSRTJ V1.2

        Beginning installation of FORMSRTJ V1.2 at 10:10
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き): ランタイム・キットのインストレーション例

```
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...
%VMSINSTAL-I-RELMOVED , The product's release notes have been successfully
 moved to SYS$HELP.

    ******************************************************************************
    *                                                                            *
    *             D E C f o r m s/ J a p a n e s e  V 1 . 2                      *
    *            ==========================================                      *
    *                          Runtime Kit                                       *
    *                                                                            *
    *                    Copyright (C) 1989, 1990 BY                             *
    *               Digital Equipment Corporation, Maynard, MA                   *
    *                     All Rights Reserved.                                   *
    *                                                                            *
    ******************************************************************************

* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]? yes

           This kit contains an Installation Verification Procedure (IVP)
           to verify the correct installation of DECforms/Japanese.
           Because the IVP requires interactive operator input, it
           must be run using a VT100, VT200, or VT300 compatible
           video terminal. If you are using one of these terminal
           types, you may run the procedure as part of this
           installation by answering "YES" to the next prompt.

           You may also choose to invoke the IVP separately, at a
           later time, by typing the following at the DCL prompt:

                   @SYS$TEST:FORMS$RT_IVP.COM

* Do you want to run the IVP after the installation [YES]? yes

        Product:      FORMS-RT-UI-JAPANESE
        Producer:     DEC
        Version:      1.2
        Release Date: 17-DEC-1990


* Does this product have an authorization key registered and loaded? yes
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
 VMI$ROOT:[SYSTEST.FORMS].

           The following files are added by this installation:
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き): ランタイム・キットのインストレーション例

```
            SYS$LIBRARY:FORMS$MANAGER.EXE
            SYS$LIBRARY:FORMS$CIOSHR.EXE
            SYS$LIBRARY:FORMS$KANJISHR.EXE
            SYS$LIBRARY:FORMS$KANJIUISHR.EXE
            SYS$MESSAGE:FORMS$MSGMGRSHR.EXE
            SYS$MESSAGE:FORMS$MSGMGRSHR_KANJI.EXE
            SYS$MESSAGE:FORMS$MSGMGRSHR_HEBREW.EXE
            SYS$STARTUP:FORMS$STARTUP.COM
            SYS$TEST:FORMS$RT_IVP.COM
            SYS$COMMON:[SYSTEST.FORMS]FORMS$RT_IVP.EXE

            The following files have been updated:

            SYS$LIBRARY:STARLET.OLB (inserted FORMS$MGR_OBJECT_TABLES*.OBJ)
            SYS$LIBRARY:IMAGELIB.OLB (inserted FORMS$MANAGER.EXE)

%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...

Starting Installation Verification Procedure (IVP)

       for DECforms/Japanese V1.2 run-time Manager
```

（テスト用の画面が表示されるので CTRL/Z を押して終了して下さい）

```
DECforms Interactive Installation Verification Procedure Complete.

  The Installation Verification Procedure has completed successfully.
  Refer to the Installation Guide for further verification procedures
        Installation of FORMSRTJ V1.2 completed at 10:16

Enter the products to be processed from the next distribution volume set.
* Products:
        VMSINSTAL procedure done at 10:19

$
```

付録 **B**

システムにインストールされたファイルおよび論理名

日本語 DECforms のインストレーション中にシステムに多くのファイルがインストールされ，いくつかの論理名が定義されます。 B.1 節では，日本語 DECforms のフル開発キットによりインストールもしくは変更されたファイルの一覧を示します。 B.2 節では，日本語 DECforms のランタイム・キットによりインストールもしくは変更されたファイルの一覧を示します。 B.3 節では，インストレーション中に定義される論理名を示します。

B.1 フル開発キットにより追加もしくは変更されたファイル

日本語 DECforms のフル開発キットのインストレーション中にシステムにインストールされたすべてのファイル名の一覧を以下に示します。

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSTEST]

  FORMS$IVP.COM
  FORMS$RT_IVP.COM

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSTEST.FORMS]

  FORMS$RT_IVP.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSEXE]

  FORMS$DISPATCH.EXE
  FORMS$TEXTEDIT.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSHLP]

  FORMS$FDE_HELP.HLB
  FORMS$PEDVTHELP.HLB
  FORMS$HELPLIB.HLB
  FORMSJnnn.RELEASE_NOTES

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSHLP.EXAMPLES.FORMS]

  FORMS$CHECKING.EXE
  FORMS$CHECKING_ADA.ADA
  FORMS$CHECKING_BASIC.BAS
  FORMS$CHECKING_BASIC_COMMON.BAS
  FORMS$CHECKING_C.C
  FORMS$CHECKING_COBOL.COB
  FORMS$CHECKING_DATA.DAT
  FORMS$CHECKING_DIBOL.DBL
  FORMS$CHECKING_FORM.FORM
  FORMS$CHECKING_FORM.IFDL
  FORMS$CHECKING_FORTRAN.FOR
  FORMS$CHECKING_FORTRAN_COMMON.FOR
  FORMS$CHECKING_PASCAL.PAS
  FORMS$CHECKING_PLI.PLI
  FORMS$DEMO.COM
  FORMS$DEMO_CALCULATOR_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_CALCULATOR_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_CALLS.COB
  FORMS$DEMO_CALLS.EXE
  FORMS$DEMO_CALLS.FORM
  FORMS$DEMO_CALLS.IFDL
  FORMS$DEMO_COMMAND_RECALL_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_COMMAND_RECALL_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_COPYCAT_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_COPYCAT_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_ENABLE.BAS
  FORMS$DEMO_ENABLE.EXE
  FORMS$DEMO_GLOBE_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_GLOBE_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_GUIDE.PS
  FORMS$DEMO_GUIDE.TXT
  FORMS$DEMO_ORDER_ENTRY_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_ORDER_ENTRY_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_PHONE.EXE
  FORMS$DEMO_PHONE.IFDL
  FORMS$DEMO_PHONE.PAS
  FORMS$DEMO_PHONE_FILE.DAT
  FORMS$DEMO_RULE_FORM.EXE
  FORMS$DEMO_RULE_FORM.IFDL
  FORMS$DEMO_SHOW_TEXTLIB.COB
  FORMS$DEMO_SHOW_TEXTLIB.EXE
  FORMS$DEMO_SHOW_TEXTLIB.FORM

FORMS$DEMO_SHOW_TEXTLIB.IFDL
FORMS$DEMO_TEXTLIB.COB
FORMS$DEMO_TIMER.EXE
FORMS$DEMO_TIMER_AST.COB
FORMS$DEMO_TIMER_AST_ROUTINE.COB
FORMS$DEMO_TIMER_CHECK_STATUS.COB
FORMS$DEMO_TIMER_COMP_ROUTINE.COB
FORMS$DEMO_TIMER_FORM.IFDL
FORMS$DEMO_TIMER_SET_TIMER.COB
FORMS$DEMO_WINDOWS_FORM.EXE
FORMS$DEMO_WINDOWS_FORM.IFDL
FORMS$SAMPLE_FORM.FORM
FORMS$SAMPLE_FORM.IFDL
FORMS$SAMPLE_PROGRAM.EXE
FORMS$SAMPLE_PROGRAM.FOR

- ディレクトリ
  SYS$COMMON:[SYSHLP.EXAMPLES.FORMS.MESSAGES]

  DECFORMS_MESSAGES.TXT
  FORMS$MSG_BUILD.COM
  FORMS$MSG_RUN_TIME.MSG

- ディレクトリ
  SYS$COMMON:[SYSHLP.JA_JP] (日本語 VMS V5.3 以降)
  SYS$COMMON:[SYSHLP.JAPANESE] (日本語 VMS V5.2)
  VMSL$DEVICE:[SYSHLP.JAPANESE] (日本語 VMS V5.1)

  FORMS$FDE_HELP.HLB
  FORMS$HELPLIB.HLB
  FORMS$PEDVTHELP.HLB

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSLIB]

  FORMS$ADA_DEFINITIONS.ADA
  FORMS$BAS_DEFINITIONS.BAS
  FORMS$BLISS_DEFINITIONS.R32
  FORMS$CIOSHR.EXE
  FORMS$CNVSHR.EXE
  FORMS$COB_DEFINITIONS.LIB
  FORMS$C_DEFINITIONS.H
  FORMS$DBL_DEFINITIONS.DBL
  FORMS$FDESHR.EXE
  FORMS$FDE_EDIT.TPU
  FORMS$FDE_SUBPROC.COM
  FORMS$FOR_DEFINITIONS.FOR
  FORMS$FSESHR.EXE

FORMS$KANJISHR.EXE
FORMS$KANJIUISHR.EXE
FORMS$MANAGER.EXE
FORMS$PAS_DEFINITIONS.PAS
FORMS$PEDSHR.EXE
FORMS$PEDVTEXEC.EXE
FORMS$PLI_DEFINTIONS.PLI
FORMS$TRNSHR.EXE
FORMS$UTLBCKSHR.EXE
FORMS$UTLEXTSHR.EXE
FORMS$UTLTSTSHR.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSMSG]

  FORMS$MSGMGRSHR.EXE
  FORMS$MSGMGRSHR_KANJI.EXE
  FORMS$MSGMGRSHR_HEBREW.EXE
  FORMS$MSGPRDSHR.EXE
  FORMS$MSGPRDSHR_KANJI.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYS$STARTUP]

  FORMS$STARTUP.COM

日本語 DECforms のフル開発キットのインストレーション中に変更されたファイルの一覧を以下に示します。

- SYS$LIBRARY:DCLTABLES.EXE—FORMS DCL コマンドの追加
- SYS$LIBRARY:STARLET.OLB— 日本語 DECforms のオブジェクト・テーブルの追加
- SYS$LIBRARY:IMAGELIB.OLB—FORMS$MANAGER.EXE の追加
- SYS$LIBRARY:LSE$SYSTEM_ENVIRONMENT.ENV— 日本語 DECforms の LSE サポート（オプション）の追加
- SYS$HELP:HELPLIB.HLB— 日本語 DECforms のヘルプの追加

B.2 ランタイム・キットにより追加もしくは変更されたファイル

日本語 DECforms のランタイム・キットのインストレーション中にシステムにインストールされたファイルの一覧を以下に示します。

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSTEST]

  FORMS$RT_IVP.COM

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSTEST.FORMS]

  FORMS$RT_IVP.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSHLP]

  FORMSJnnn.RELEASE_NOTES

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSLIB]

  FORMS$CIOSHR.EXE
  FORMS$KANJISHR.EXE
  FORMS$KANJIUISHR.EXE
  FORMS$MANAGER.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYSMSG]

  FORMS$MSGMGRSHR.EXE
  FORMS$MSGMGRSHR_HEBREW.EXE
  FORMS$MSGMGRSHR_KANJI.EXE

- ディレクトリ SYS$COMMON:[SYS$STARTUP]

  FORMS$STARTUP.COM

日本語 DECforms のランタイム・キットのインストレーション中に，変更されたファイルの一覧を以下に示します。

- SYS$LIBRARY:STARLET.OLB— 日本語 DECforms のオブジェクト・テーブルの追加
- SYS$LIBRARY:IMAGELIB.OLB—FORMS$MANAGER.EXE の追加

B.3 追加された論理名

日本語 DECforms をインストールする際，3 つの論理名がシステム論理名テーブルに登録されます。

論理名	定義
FORMS$EXAMPLES	SYS$SYSROOT:[SYSHELP.EXAMPLES.FORMS]
FORMS$SYS_LANGUAGE	KANJI
FORMS$HELP_DIR	SYS$COMMON:[SYSHLP.JA_JP](日本語 VMS V5.3 以降) SYS$COMMON:[SYSHLP.JAPANESE](日本語 VMS V5.2) VMSL$DEVICE:[SYSHLP.JAPANESE](日本語 VMS V5.1)

これらの論理名の定義は日本語 DECforms のスタートアップ・ファイルにあり，システムをリブートしたりこのファイルを起動するとシステム論理名テーブルに自動的に登録されます。

日本語 DECforms インストレーション・ガイド

1991 年 1 月 発行
日本ディジタルイクイップメント 株式会社
〒 170 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 35 階
電話 (03)3989-7111 (大代表)

AA–B586A–TE–JO